

平成30年度予算見積調書

課室名: こども安全課

担当名: 養護担当

内線: 3331

(単位: 千円)

| 番号 | 事業名 | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|--|-------------|-------|--|-----|--------|-------------------------|-------------|---------|
| B145 | 児童福祉施設整備助成費 | | 一般会計 | 民生費 | 児童福祉費 | 児童福祉施設費 | 児童福祉施設整備助成費 | |
| 事業期間 | 昭和38年度～ | 根拠法令 | 児童福祉法第56条の2、次世代育成支援対策推進法第11条、次世代育成支援対策施設整備交付金交付要綱(国) | | 宣言項目 | | | |
| | | | | | 分野施策 | 010103 児童虐待防止・児童養護対策の充実 | | |
| 1 事業概要 | | | 5 事業説明 | | | | | |
| <p>児童福祉施設の老朽化改修及び一時保護児童受入体制整備等を推進するため、社会福祉法人に対し、施設整備補助金を交付する。</p> <p>児童福祉施設整備助成費 184,733千円</p> | | | <p>(1) 目的 虐待等により家庭での養育が困難な児童に養育の場を提供するため児童福祉施設を確保する。</p> <p>(2) 必要性 ア 児童養護施設改築事業 児童養護施設あゆみ学園の老朽化した児童棟を取り壊し、小規模化を推進するための児童棟を新築する費用の一部を補助するもの。 イ 一時保護児童受入体制整備事業 一時保護された児童が落ち着いて過ごせる空間を確保するため、一時保護委託先となる児童養護施設に当該児童のケアに適した居室等を整備する費用の一部を補助するもの。 ウ 乳児院創設事業 乳児院の入所率が100%を超える状態が続いている。乳児の保護は緊急を要することが多く、命に関わる可能性も高いことから、受入枠確保のため乳児院2か所を創設する費用の一部を補助するもの。</p> | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/4) 社会福祉法人1/4 | | | (3) 事業計画 ア 児童養護施設改築事業 1か所 イ 一時保護児童受入体制整備事業対象施設 1か所 ウ 乳児院創設事業 2か所 | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 なし | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500×1人=9,500千円 | | | | | | | | |
| 予算額 | | 財源内訳 | | | | | 一般財源 | 前年との対比 |
| 決定額 | 184,733 | 国庫支出金 | 123,156 | 県債 | 61,000 | | 577 | 136,102 |
| 前年額 | 48,631 | | 37,656 | | 10,000 | | 975 | |